



2021年3月22日

各 位

株式会社クシム  
代表取締役社長 中川 博貴  
(証券コード:2345)東証第二部  
(お問い合わせ先)取締役CFO 伊藤 大介  
電話 03-6427-7380

## 事業の一部廃止及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、ビデオ収録・映像配信事業を廃止することについて決議いたしました。これに伴い、特別損失を計上する見込みとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 事業廃止の理由

当社は、2017年6月にビデオ収録・映像配信スタジオ（以下、「スタジオ」と言います。）を取得し、サービスを開始して以来、当該事業を営んでまいりましたが、2019年5月10付「中期経営計画策定に関するお知らせ」にて開示しました経営ビジョン「HR Tech × Ed Tech の分野にて日本を代表するソリューションカンパニーを目指す」の実現に向け、事業の選択と集中を促進しシナジー効果が発揮される事業へ経営資源を集中する必要がある中、当該事業は事業間のシナジー効果が発揮されにくいこと、および今後の収益性と成長性において高い成果を得ることが困難であると判断したことから、この度ビデオ収録・映像配信事業を廃止することといたしました。

なお、当該事業の廃止に伴い、当社が賃貸借しているスタジオの預入保証金44百万円は返還されますので、他の事業の成長投資に充当する所存です。

#### 2. 廃止事業の概要

##### (1) 廃止事業の内容

スタジオにおけるビデオ収録・映像配信サービスの提供

(2) ビデオ収録・映像配信事業の経営成績

	ビデオ収録・映像配信事業 (a)	2020年10月期連結実績 (b)	比率(a/b)
売上	427百万円	1,859百万円	23.0%
売上総利益	5百万円	535百万円	1.0%

※ビデオ収録・映像配信事業は、当社の報告セグメントにおけるEラーニング事業に係る一部の事業であるため、売上総利益までの記載としております。

(3) 当該事業に属する従業員および資産等の取扱い

当該事業に属する従業員につきましては、当社グループ内での再配置を実施いたします。なお、当該事業に関する資産につきましては、2021年10月期第2四半期決算において減損処理を実施する予定であります。

3. 日程

- (1) 取締役会決議日 2021年3月22日
- (2) 事業廃止期日 2021年6月30日(予定)

4. 今後の見通し

当該事業の廃止による2021年10月期の業績に与える影響につきましては、スタジオの原状回復費用25百万円、および当該事業資産の減損損失14百万円を特別損失として計上する見込みであります。なお、新型コロナウイルス感染拡大による既存事業の業績への影響が予測困難な状況であること、および当社グループは進行期においてM&Aによる非連続な成長を志向しており、業態のトランスフォーメーションを一気に推進していく方針であることから、信頼性の高い業績数値を的確に算出することが困難であり業績予測については開示しておりません。

業績予測については、本件の影響も踏まえ合理的に連結業績の見通しが予想可能になった時点で公表する予定であります。

以上